

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

中学校区におけるめざす子ども像  
◎自らを律し、自ら学び続ける子 ◎自ら課題を見出し、解決する子 ◎互いを思いやり、認め合う子 ◎規則正しい生活と運動で、健康的な生活をおくる子

堺市立浜寺石津小学校  
校長 藤井 良江

令和6年度 重点目標  
①人権を尊重した心の教育の推進 ②個別最適な学びの充実 ③信頼される学校作りの推進

「確かな学び」の現状(令和5年度全国学力調査・学校評価アンケート結果より)  
・算数科の習熟度別少数指導で「計算力の向上」に取り組んだことから、全国学テ(算数)の加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりする計算問題で、大阪府平均を5.7P上回った。一方で、(2位数)÷(1位数)の筆算や小数の加法や乗法については、課題がみられた。  
・校内研究で「自分の考えを表現すること」に指導の重点を置き、表現方法の1つとしてICTの積極的な活用に取り組んだことから、学校評価アンケートで「タブレットPCを用いて学習を進めることができる」と答えた児童の割合が91%であった。一方で、「自分の意見や考えを表現することができる」と答えた児童は7割程度であり、課題がみられた。

「豊かな心・健やかな体」の現状(令和5年度全国学力調査・CBT調査結果より)  
・あいさつ運動や縦割り活動の取組から、全国学テの質問紙で「人が困っているときは、進んで助けている」「人の役に立つ人間になりたい」と答えた児童の割合が90%を超えている。  
・本の帯コンテストや先生の好きな本の紹介等に取り組んだことから、CBT調査で「読書が好きだ」と答えた児童の割合が、75%を超えている。  
・CBT調査で地域の行事に参加している」と答えた児童の割合が5割を下回っており、今後の課題である。  
・体育の授業の中で、「かけ足」や「堺市チャレンジランキングへの参加」に取り組むと共に、本年度から「なわとびタイム」も計画し、児童の体力向上を図るようにしている。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (10月)	達成状況(年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	総合的な学力の育成	ICTを活用した授業改善を推進し、情報活用能力を育成する。	児童用タブレットPCを用いた効果的な指導方法を研修・実践し、個別最適な学びの充実を図る。	「タブレットPCを使って学習を進めることができる」児童80%以上	校内アンケート	10月2月	◎	肯定的回答91%	
		主体的に学ぶ児童を育成する。	●探究的な学習(学びのコンパス)を通して、わかる喜び・学ぶ楽しさを実感することができる授業に取り組む。	「興味をもったことに対して自ら進んで調べ、学習している」児童80%以上	校内アンケート	10月2月	△	肯定的回答70%	
	基礎基本の定着	読む・書く・計算するなど基礎的基本的な力を育成する。	●「すいすい計算デー」等の取組を通して、思考力と表現力を支える基礎学力となる「計算力」を伸ばす。	3～6年生の単元終了後の評価テスト「知識・技能」の平均点を80点以上	各単元終了後の評価テスト	各単元終了後	○	3年:80.0% 4年:80.2% 5年:77.0% 6年:82.5%	
			読書の回数・場面を増やし、新しい図書を充実させ、本を読む習慣を身につけさせる。 学年ごとに家庭学習の目標時間を決め、学習習慣を身につけさせる。	「本を読むことが好き」児童70%以上 「宿題は家で忘れずにしている」児童90%以上	校内アンケート	10月2月	○	肯定的回答68%	
豊かな心・健やかな体	心の教育の充実	人権教育を基盤とした教育を充実させ、豊かな人間性を育成する。	●「いじめ防止の授業」や豊かな人権感覚を養うための「男女平等教育」に取り組むことで、安心・安全な集団づくりを推進する。	「思いやりの心をもつことを、教えてもらっている」児童90%以上	校内アンケート	10月2月	○	肯定的回答87%	
			「みんなで確認しよう」や「クラスチャレンジ」の取組を通して、学校生活のルールを適宜確認し、基本的な生活習慣を身につけさせる。	「学校のルールを守っている」児童90%以上	校内アンケート	10月2月	○	肯定的回答87%	
			●あいさつ運動を年5回実施し、自分からあいさつできる児童を育成する。	「先生や友だち、地域の方に自分からあいさつしている」児童80%以上	校内アンケート	10月2月	△	肯定的回答74%	
			異年齢集団による交流(たてわり活動)を推進する。	「仲よくすることができたと感じる」児童80%以上	校内アンケート	10月2月	○	肯定的回答83%	
健やかな体づくり	基本的な生活習慣を身につけさせる。運動に親しみ、体力を向上させ、体育の授業が好きな児童を増やす。	保健だよりや生活調べ週間等で早寝早起きの啓発を行い、基本的な生活習慣を整えるように取り組む。	3学期の生活調べで、児童の肯定的回答70%以上	校内アンケート	2月	○	学期に1回の生活調べを継続して行い、自分の生活をよりよく改善する態度を育てている。		
		●授業でのかけ足やなわとびタイム、堺チャレンジランキングへの参加等に取組み、児童の体力を向上させる。	「体を動かして、運動することは楽しい」児童80%以上	校内アンケート	10月2月	◎	肯定的回答85%		
地域協働	開かれた学校	「石津はひとつ」の合言葉のもと地域と連携し、地域とともに歩む学校づくりを進める。	★学校の花壇などの環境整備、委員会活動、生活科(町たんけん)など様々な場面で地域の方の力を活用したり、地域の行事に積極的に参加したりすることにより、地域とともに歩む学校づくりを進める。	地域の方からご意見をお聞きする	学校協議委員会	2月	○	生活科の町探検や昔遊び、栽培委員会の花ボランティアの活用、校区の文化祭への出品等、地域人材の活用と行事への参加を行っている。	

校長より(年度末) \_\_\_\_\_ 学校関係者評価者から(年度末) \_\_\_\_\_